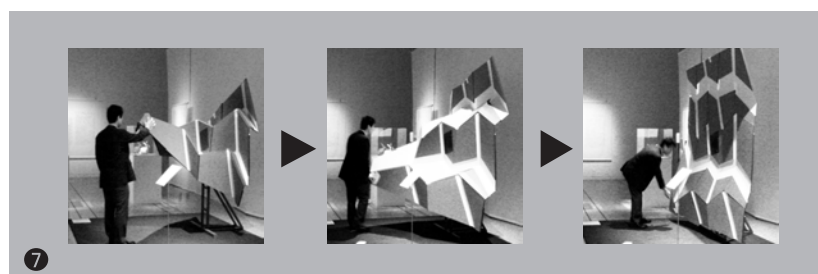
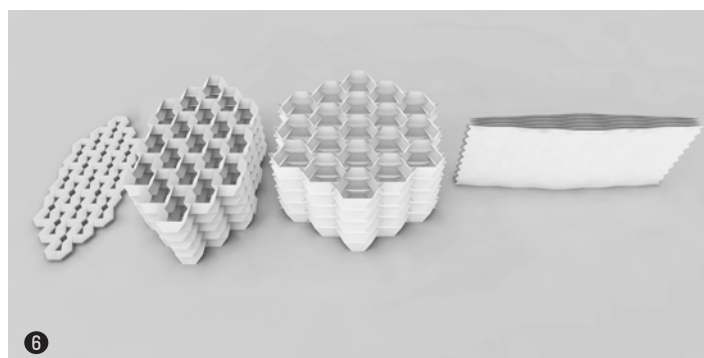
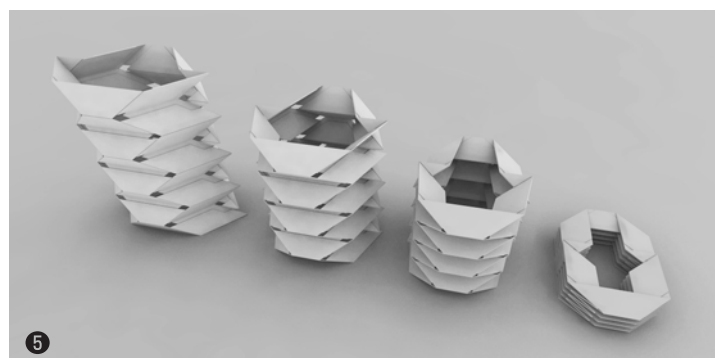
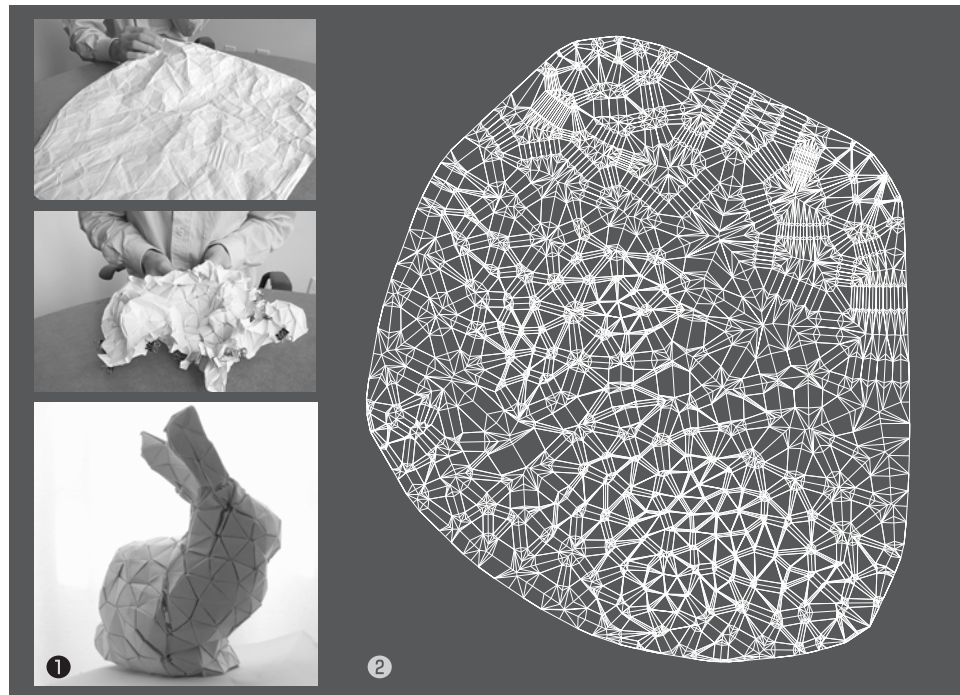


計算折紙のかたち展

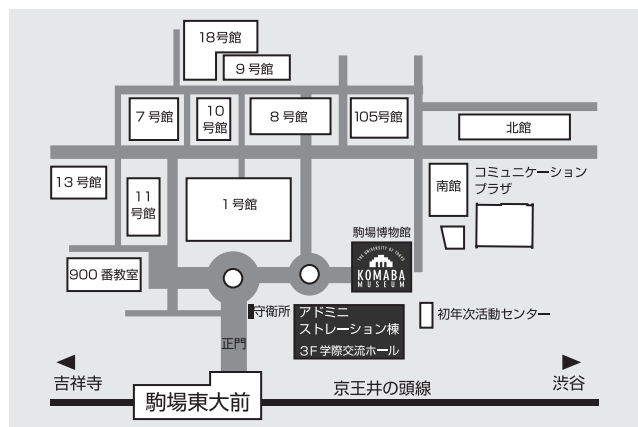
折紙は紙を折ることで様々な形を作る伝統的な遊び・創作活動ですが、近年では ORIGAMI として国際的な広がりを見せています。また、数学、情報科学、材料科学、構造工学、建築、デザイン、芸術、教育、歴史などの多

様な側面からも研究されている領域横断的なテーマです。折紙の発展においては、「計算折紙」すなわち折紙の幾何学とアルゴリズムにかかわる研究が重要な役割を担っています。本展示では、折紙の図法幾何的性質、それをコンピュータショナルに扱う考え方、計算折紙によって可能となるデザイン、工学応用可能性を紹介します。



- ① オリガマイザによって折紙化された三次元メッシュ形状（うさぎ）
- ② オリガマイザが出力する展開図
- ③ トーラス状の折紙デセレーション
- ④ 板金による自由形状折紙デセレーション
- ⑤ 剛体折り可能な筒型構造物
- ⑥ 剛体折り可能なセル状構造物
- ⑦ 自由形状剛体折紙

①②③④⑤: 館知宏 ⑥⑦: 館知宏・三浦公亮



〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館
 TEL: 03-5454-6139 FAX: 03-5454-4929
 Mail : komabamuseum@adm.c.u-tokyo.ac.jp
 URL : http://museum.c.u-tokyo.ac.jp

次回の駒場博物館の展示予定

特別展「ダンヌンツィオに夢中だった頃ーガブリエーレ・ダンヌンツィオ (1863-1938) 生誕 150 周年記念展」

会期：2013 年10月19日(土) - 12月1日(日)